

謹賀新年



(端野総合支所から見たノーザンアークスキー場)

平成30年の幕開けです。今年の干支は戌年。童話「桃太郎」に例えると、申(さる)・酉(とり)・戌(いぬ)で鬼退治にむけて仲間が集まる年です。戌年には勤勉な努力家という意味もあり、今年には知識を蓄える最適な年とされています。犬猿の中をとりもって暮れた昨年の酉年に感謝し戌年を乗り越えましょう。

一〇年以上前、先人達が自然の厳しさに負けず、開拓を進めたことで、今日の豊かな端野自治区があります。これまで積み重ねられてきた歴史と文化を守りながら、より良い端野を一緒に創りあげていきましょう。

さて、新年最初のイベントとなる、端野消防団の新年観閲式が1月5日に行われます。私達の安全と安心を守るために、日頃から訓練に励んでいる消防団員による威風堂々の行進等が披露されます。消防団員の勇姿をぜひご覧ください。

もうすぐ成人式...

端野自治区では平成29年度に約50名の方が成人を迎えられます。新市合併後も成人式は、地域特性を活かし、各自治区ごとに行われ、式典や祝賀会の企画運営についても地域の有志により実行委員会(新成人者含む)が立ち上げられ、一生に一度の思い出となるよう作られています。今年の実行委員長は、昨年の成人代表を務めた、門脇 望斗さんです。

実行委員会では、式典の進行をはじめ、会場設営や祝賀会の企画、料理内容の検討なども行われています。また、会場で出席者に配られるお土産も端野ならではのちよつと変わったものとなっています。地域振興だより第33号(9月1日発行)に掲載した「レラの会」の皆さんが去年栽培・収穫し

た緋牛内地域原産の蕎麦「レラノカオリ」の粉を使ったお菓子です。成人式は、一人の力ではなく、たくさんの方の力と想いがつまっているんです。新成人の皆さんの中には進学等で現在は端野を離れていて、成人式に出席するため帰省してきた方もいるかもしれません。慣れ親しんだ地元仲間達と懐かしい思い出を語り合いながら「ふるさと端野」の将来について「どんなまちにしていきたいか」と思いをめぐらせていただけたら幸いです。また、成人式実行委員会は18歳以上で自治区にお住まいの方であれば、どなたでも参加することができます。端野自治区の将来を担っていく新成人の、門出を祝う成人式を一緒にくりましょう。

まちづくり推進大会に参加しましょう!

1月28日(日)に端野町公民館にて、まちづくり推進大会が行われます。大会では、各種表彰、講演会のほか、平成29年度のまちづくりパワー支援補助金を活用した、「ふるさと桜事業」「夢に向かって未来への挑戦事業」「心を育むコミュニケーションマジック事業」について、実施団体からの報告会も行われます。

まちづくり推進大会は、今年でなんと50回目を迎えます。第1回目の開催は、昭和44年まで遡り、「明るく豊かな端野町にするために」をテーマに町民自らの体験や活動の実績を通じた意見交換が行われるなど、レクリエーション等を通じて郷土愛を培うことを目的に回を重ねてきました。

まちづくりは行政と市民が一体となって取り組んでいく必要があります。少しでも多くの方に参加していただき、まちづくりについて改めて考える機会となればと思います。入場は無料ですので、ぜひご参加ください。



(→) 実行委員長 門脇 望斗 さん



(←) 昨年の祝賀会の様子
成人者による記念ケーキ入刀



「たんの地域振興だより」は、北見市ホームページにも全号掲載しています。ホームページ内端野総合支所のページに進み、左のアイコンからGO☆

(<http://www.city.kitami.lg.jp/chiki/tanno/>)

(編集/発行) 端野総合支所総務課地域振興係 (電話) 0157-56-2113

編集後記

あけましておめでとうございます。皆さんお正月はどのようにお過ごしでしょうか。

振り返ってみると昨年もあっという間の1年でした。4月に端野総合支所に異動となり、環境や業務の内容が大きく変わり戸惑うこともありましたが、まちづくり協議会や花火大会、太陽まつりといったイベント等で地域の皆さんと関わる機会が多くあり、とても新鮮でした。また、皆と一緒に汗を流して何かを創りあげたり、成し遂げたときの達成感や充実感こそが人の心を豊かにするのだと実感させられました。

さて、端野自治区といえばスキー場と温泉! ずっとやりたかったスノーボードを今年こそ始めようと、ウェアと道具を一式揃えました。今冬はノーザンアークスキー場に通います! 帰りはもちろん、のんたの湯へ♪ 長いようで短い冬を除雪だけで終わらせてはもったいないです。ぜひ、ウィンタースポーツで端野の冬を満喫しましょう! (地域振興係 中島)